北区立自然ふれあい情報館・
みどりと環境の情報館（エコベルデ）
通信

2026年11月1日発行
No.387

めだか



ゆきむし

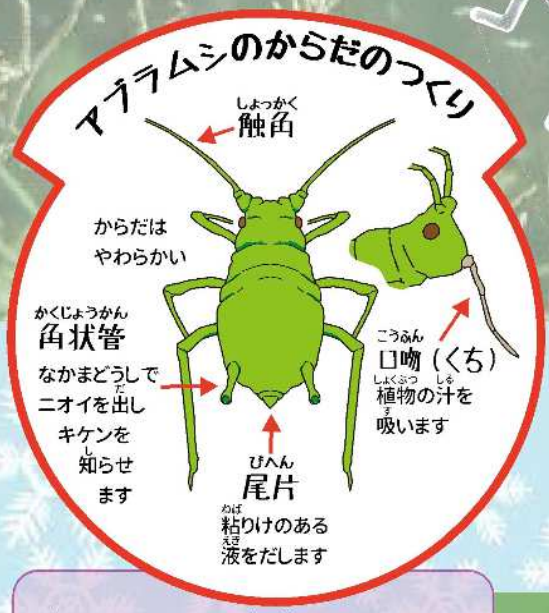
冬のおとずれをつげる「ゆきむし」をご紹介！



「ゆきむし」とは、冬越しの準備のために飛翔するアブラムシのなかまのことです。

ふわふわのロウ物質をまとってます♪

アブラムシのからだのつくり



● 大きさ：2mm くらい

夏のあいだみんなですごすアブラムシたち



夏のあいだ、植物にたくさん集まっていた「ゆきむし」たちはメスだけで生活していました（単為生殖といいます）。秋の終わり、冬越しのためにハネのあるオスとメスがあらわれ卵を生みます。

東京地域では「オオワタ」や「シーラッコ」、京都では「ゆきんこ」など、また伊豆の一部では「しろばんば」とも呼ばれ、こちらは井上靖の小説（1965年に映画化されています）のタイトルにもなっています。



自然ふれあい情報館
〒114－0031　北区十条仲原4－2－1 清水坂公園内
TEL：03－3908－0804
E-mail：jyohokan@eco-plan.jp
※月曜休館（祝日の時は翌日）
ブログ：https://jyohokan.exblog.jp
情報館ブログ

みどりと環境の情報館（エコベルデ）
〒114－0003　北区豊島5－6－1　豊島五丁目遊び場内
TEL：03－3913－8340
FAX：03－5902－3887
※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）
ブログ：https://ecoverde.exblog.jp
エコベルデブログ

刊行物登録番号8-2-010　東京都北区環境部循環社会推進課

スタッフは見た！しぜんの事件簿

10 月 1 日、ひさびさに晴れた清水坂公園で生きもの調査をしました。長く続いた雨のあとのせいか、ちいさなハナアブやハナバチたちが元気に飛びまわっていました。秋のすっきりした青空のもと、色とりどりの花を訪れる昆虫たち。ながめているとこちらも楽しくなってきますね！



ハナアブのなかま

コハナバチのなかま

修了生日記



9 月 5 日、自然園のとんぼ池で、ヤゴの生息状況を確認するための生物調査を行いました。アメリカザリガニの食害による生息環境の減少が影響したのか、池内では 1 匹のみの確認でしたが、ヤゴ保全のためのミニ池では多数のヤゴが確認できました！この調子でとんぼ池の環境整備を続けていきたいです。活動にご興味のある方は、ぜひ自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

北区の生きもの再発見！

～武蔵野台地の崖線整備！～

武蔵野台地の崖線部にある自然園、その崖線部の土留め作成や低木植栽などの活動を行います。環境づくりの手法や考え方を学ぶことができます（北区環境リーダー養成講座フォローアップコース）。

実施日：①12 月 13日（日）、②1 月17 日（土）

時間：①9時半～ 11 時半 ②9時半～13 時半

対象：区内在住、在勤、在学の 18 才以上の方

定員：13 名（抽選）

会場：自然ふれあい情報館

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み

※はがきの記入方法：住所、電話番号（当日連絡のつく番号）、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：10 月 28 日（水）から 12月3日（木）必着





緑と環境の情報館【エコベルデ】

エコベルデみどりの教室

北区の自然素材で飾るクリスマスリースをつくろう

日時：12 月 12 日（土）10：30 ～ 11：30

対象：区内在住、在勤、在学の 5 歳以上（小学生 3 年以下は保護者同伴）

定員：20 名（抽選）

実施場所：エコベルデ（豊島5−6−1）

費用：300 円

内容：園内で飾り素材を採集し、クリスマスリースをつくります

申し込み：往復はがき、または「エコベルデブログ」内にある申込フォームよりお申し込み

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：10 月 28 日（水）から 11 月 26 日（木）必着

